

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	看取りの段階に入ってから、その状態に応じて随時本人や家族の意向確認、状態報告・本人家族の心情に寄り添った看取りを行っていく必要がある。	高齢化・重度化が進み、看取りの段階に入ってきている利用者もいらっしゃるので、細やかに状態把握・報告。連携を図っていく。	家族と密に連携を取り、医療連携も行いながら、少しでも看取りに本人・家族の不安が軽減し、見守られながら安心して行えるよう環境を整えていく。	6ヶ月
2	20	コロナ禍で馴染みの人や場との関係継続が困難になっている状況にあった。家族や馴染みの人たち、地域との交流機会の確保、外出機会を再開させていく必要がある。	コロナが少しずつ終息に向かっているので、家族や地域との交流や外出の機会を作りたい。	家族との面会や顔を見て話す機会を積極的に設けていく。地域との交流機会の再開を検討していく。外出レクを計画、実施していく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。